

プルサーマル計画は危険です！

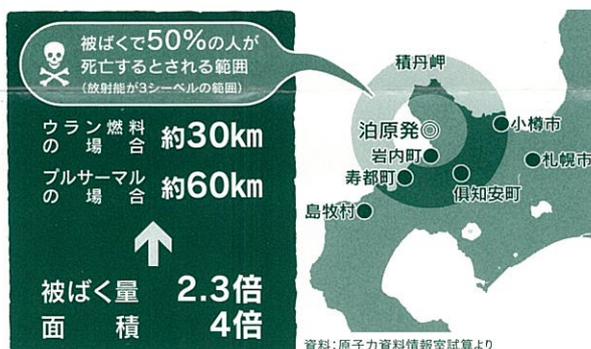
高橋知事、プルサーマル計画に 反対して下さい！



問題のあるプルサーマル計画

もともとプルトニウムを使うことは「想定外」

人為的なミスや想定外の天災などによる事故が、全国の原発で多発しています。しかも、泊原発はプルトニウムを使うようには設計されていません。ウランよりも危険なプルトニウムを使用すれば、さらに、重大な事故が起こる危険性が高まります。最悪の場合、その被害は現状の数倍にもなり、札幌にも死の灰が降るかもしれません。



リサイクルではありません。

「原発から出たゴミをリサイクルして活用するのがプルサーマルである」「ウランの埋蔵量が残り100年だからリサイクルしなければならない」と北電は言います。しかし、全世界の原発(440基)でプルサーマル計画を実施しても、原発の稼働年数は約1.17倍にのびるだけです(関西電力)。リサイクルに40年間で最低19兆円の税金をかけるよりも、風力、太陽光、地熱などの自然エネルギーなどの開発を進めて日本のエネルギー自給率を高めるべきです。

すべてのツケが地元

プルサーマルを実施した結果できる核のゴミ(使用済MOX燃料)は、放射能や発熱量が高く、再処理する技術もありません。国は2010年頃から検討を始めると言っていますが、世界のどの国でも再処理できない核のゴミは、泊に何百年も残されます。

世界からも疑問の声が

北電は、プルサーマルを実施するため、毎年0.2トンのプルトニウムを新たに作り出そうとしています。プルトニウムは原子爆弾の材料になることから国際的に厳しく監視されています。世界の国々がプルサーマル計画を断念する中、原発用とは言え、日本がプルトニウムを製造し、プルサーマルを推進することに、世界各国から疑念の目が向けられています。

道民の命と検討、未来の北海道を危険にさらすプルサーマル計画はいりません。

道民はプルサーマル計画に反対しています。

「脱原発・クリーンエネルギー」市民の会

「事務局」北海道平和運動フォーラム 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル2F

TEL 011-231-4157 FAX 011-261-2759 <http://www.peace-forum.net/blogeuc>